

2013年3月期決算

2013年5月8日
双日株式会社

■ 目次

- I. 2013年3月期決算実績
- II. 中期経営計画2014の進捗
- III. 配当政策

【補足資料1】 事業セグメント別情報

【補足資料2】 資源関連

【補足資料3】 決算実績サマリー

将来情報に関するご注意

資料に記載されている業績見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、業績を確約するものではありません。実際の業績等は、内外主要市場の経済状況や為替相場の変動など様々な要因により大きく異なる可能性があります。重要な変更事象等が発生した場合は、適時開示にてお知らせします。

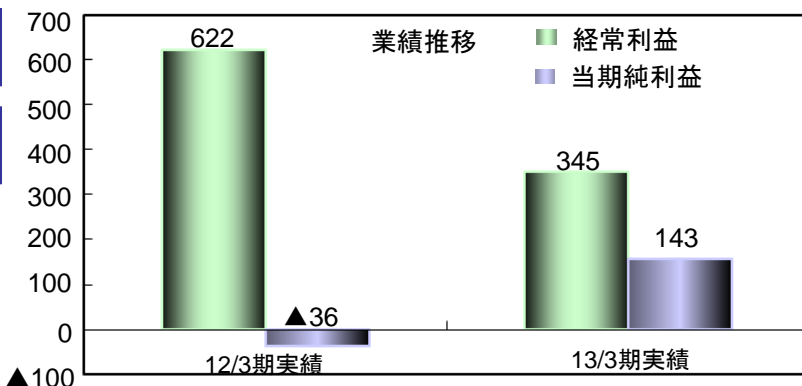
I. 2013年3月期決算実績

■ 2013年3月期実績 PLサマリー

取扱商品の需要減少や価格下落により減収・減益なるも、
当期純利益は前期の繰延税金資産の取り崩しの反動により増益

(単位: 億円)	12/3期 実績(*1)	13/3期 実績	前期比 増減	13/3期 見通し	達成率	(ご参考) 12/3期実績(*2)
売上高	44,942	39,559	▲5,383	41,000	96%	43,222
売上総利益	2,316	1,921	▲395	1,940	99%	2,149
営業利益	645	333	▲312	360	93%	579
経常利益	622	345	▲277	320	108%	542
当期純利益	▲36	143	+179	100	143%	▲98
包括利益	▲176	569	+745			
基礎的収益力	650	354	▲296			

(単位: 億円)



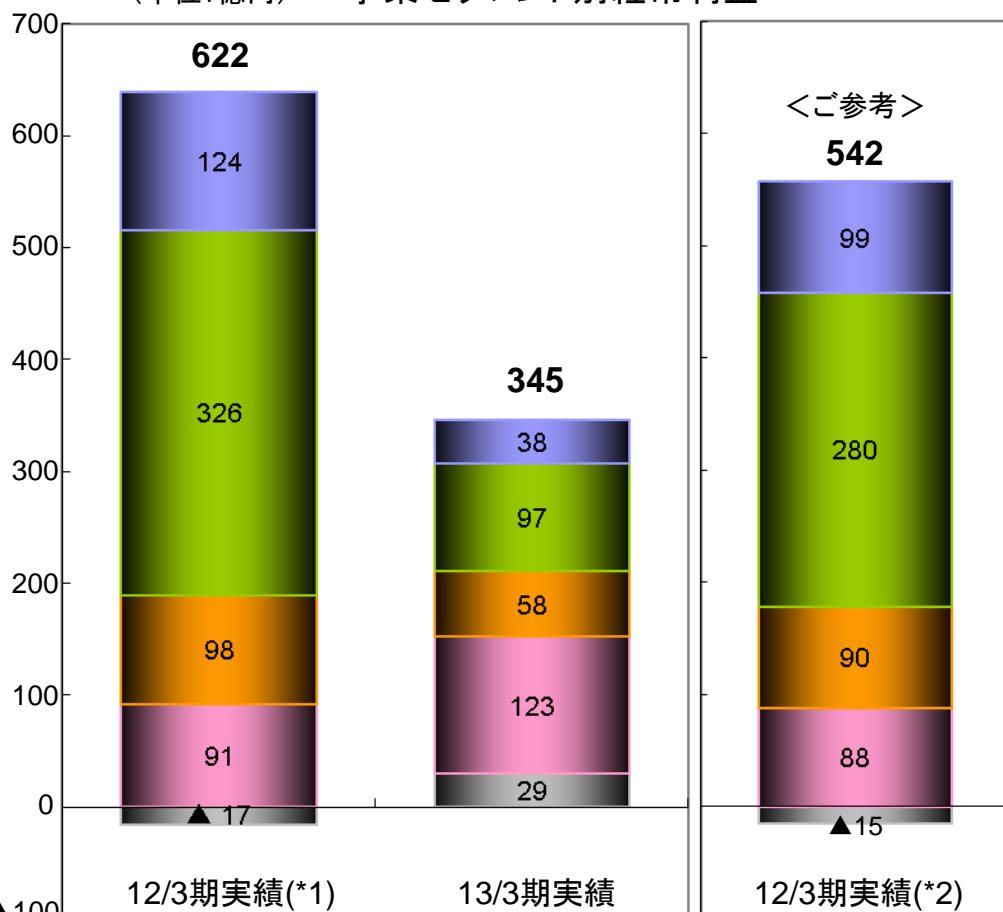
(*1) 12/3期は親会社と決算日の異なる主要な海外の連結子会社が決算日を統一し、15ヶ月決算を実施しました。

(*2) 決算日変更会社については15ヶ月決算を実施しているため、参考情報として決算日の変更による影響を控除した12ヶ月間の実績を記載しております。

■ 2013年3月期実績 事業セグメント別経常利益

生活産業を除く事業セグメントは対前期比で減益

(単位: 億円) 事業セグメント別経常利益



前期比増減要因

- 機械 38億円(前期比 ▲86億円)**
海外の自動車事業での販売台数の減少等により減益
- エネルギー・金属 97億円(前期比 ▲229億円)**
金属資源価格下落、一部権益の生産量減少等により減益
- 化学 58億円(前期比 ▲40億円)**
一部事業は堅調なるも、欧州・中国・アジア地域における需要減少に伴う取扱数量減少等により減益
- 生活産業 123億円(前期比 +32億円)**
海外工業団地事業や海外肥料事業が堅調に推移したことにより増益
- その他 29億円(前期比 +46億円)**
前期に不動産関連の評価損計上があった影響等により改善

(*1) 12/3期は親会社と決算日の異なる主要な海外の連結子会社が決算日を統一し、15ヶ月決算を実施しました。

(*2) 決算日変更会社については15ヶ月決算を実施しているため、参考情報として決算日の変更による影響を控除した12ヶ月間の実績を記載しております。

■ 2013年3月期 BSサマリー

収益の積み上げや円高是正、株価回復により自己資本が改善

(単位: 億円)

	12/3末	13/3末	増減額
流動資産	12,981	12,643	▲338
投資、 その他資産	8,225	8,221	▲4
資産合計	21,206	20,864	▲342

リスクアセット (自己資本対比)	3,000 (1.0倍)	3,000 (0.8倍)	+0 (▲0.2倍)
流動比率(%)	137%	147%	+10%
長期調達比率 (%)	71%	74%	+3%

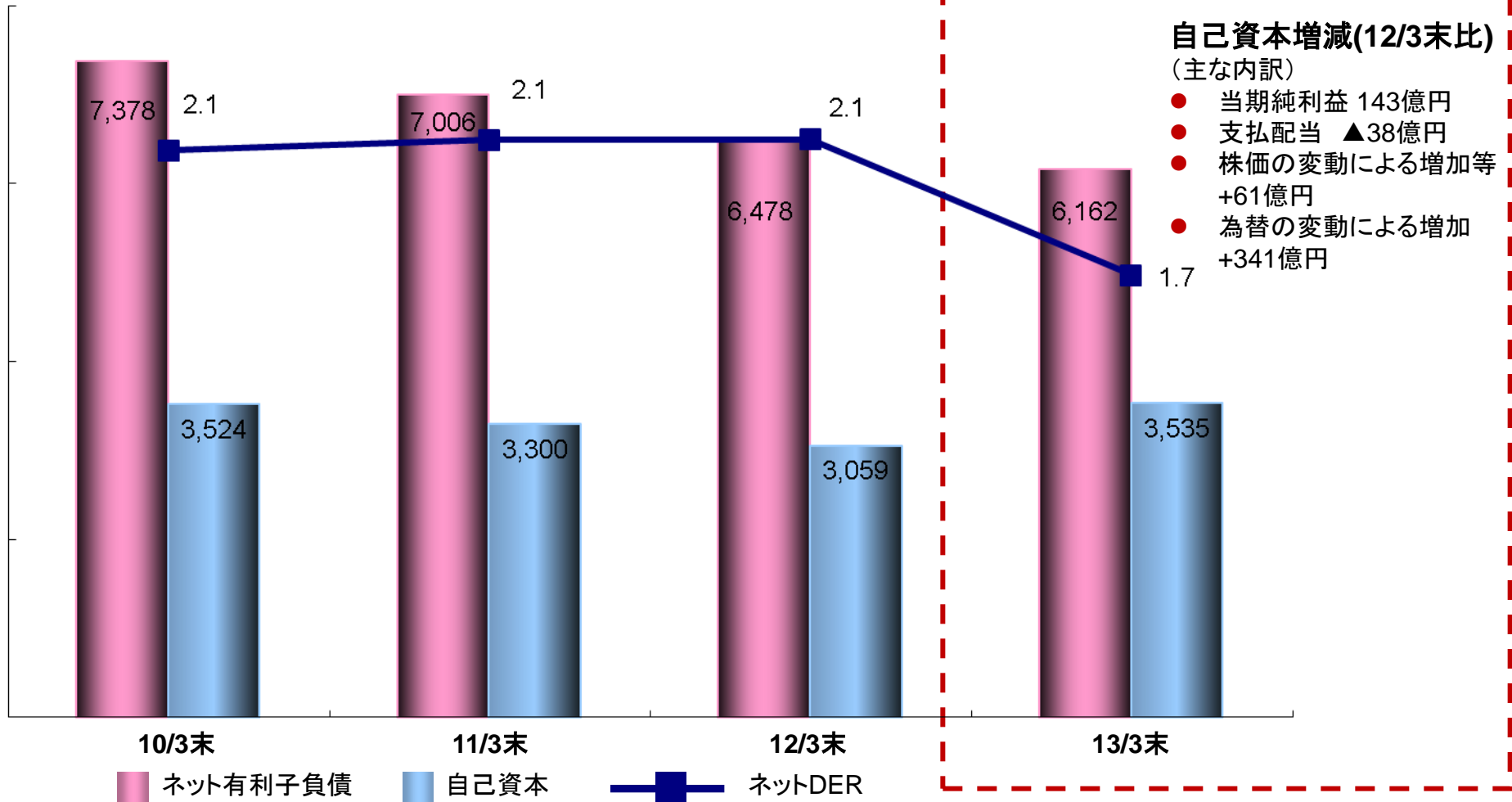
	12/3末	13/3末	増減額	
有利子 負債	短期	3,195	2,743	▲452
	長期	7,710	7,755	+45
その他負債	6,996	6,541	▲455	
自己資本(※) (純資産合計)	3,059 (3,305)	3,535 (3,825)	+476 (+520)	
負債・純資産合計	21,206	20,864	▲342	

自己資本比率 (%)	14.4%	16.9%	+2.5%
ネット有利子負債	6,478	6,162	▲316
ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	2.1 (2.0)	1.7 (1.6)	▲0.4 (▲0.4)

(※) 自己資本＝純資産－少数株主持分

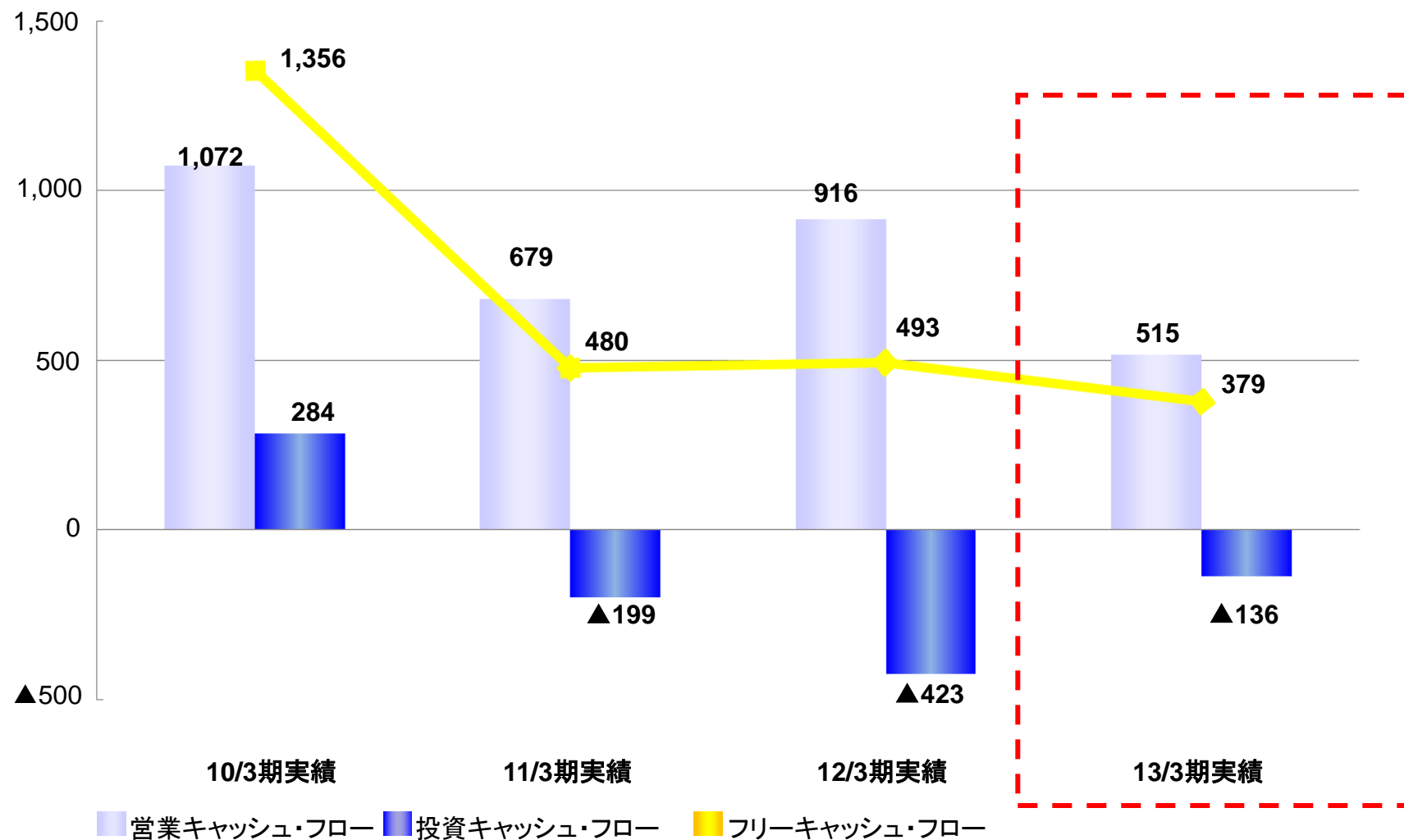
■ 自己資本とネット有利子負債の推移

(単位:億円)



■ 2013年3月期 フリーキャッシュ・フロー

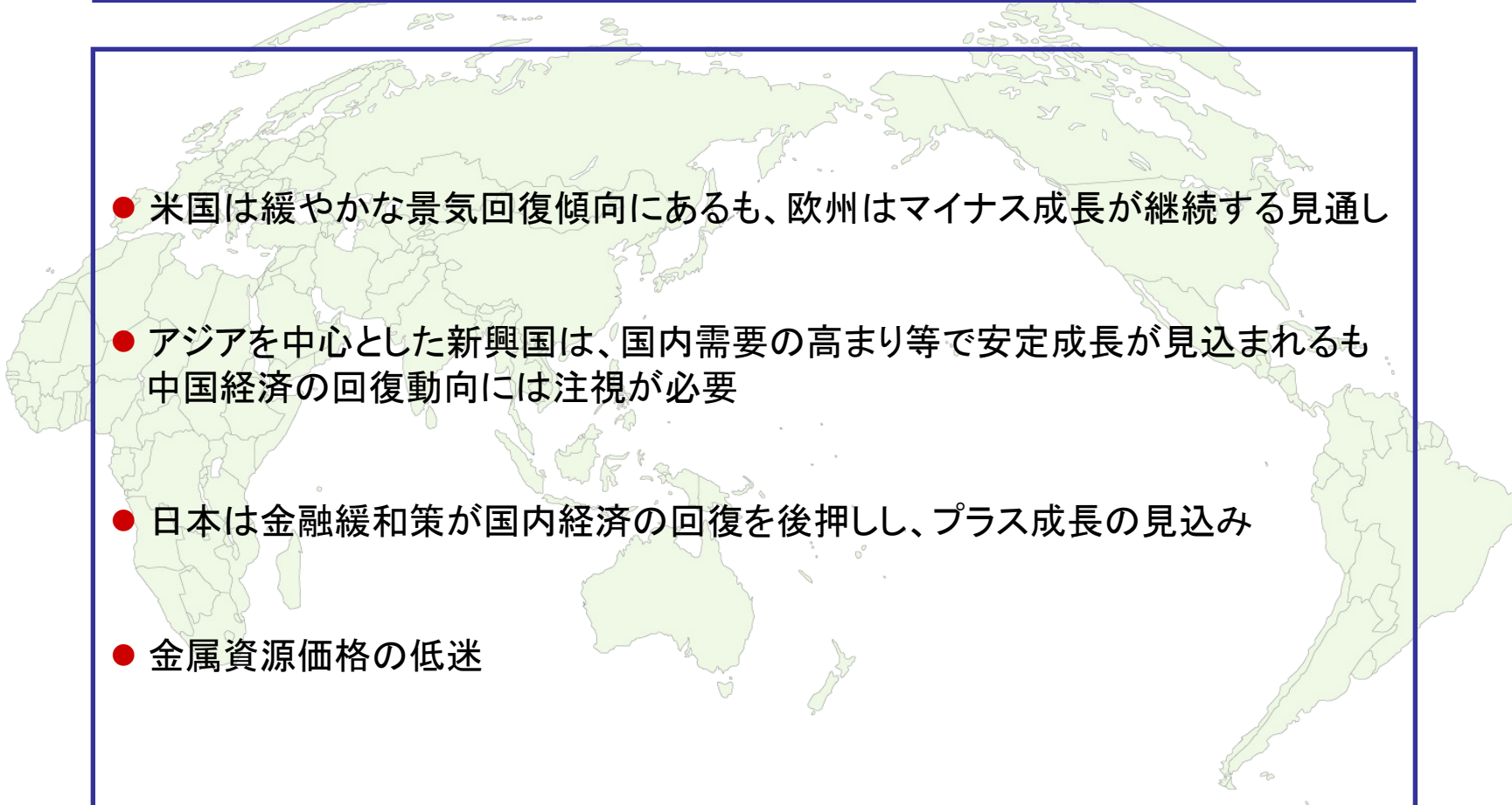
(単位:億円)



II. 中期経営計画2014の進捗

■ 事業環境

事業環境

- 
- 米国は緩やかな景気回復傾向にあるも、欧州はマイナス成長が継続する見通し
 - アジアを中心とした新興国は、国内需要の高まり等で安定成長が見込まれるも中国経済の回復動向には注視が必要
 - 日本は金融緩和策が国内経済の回復を後押しし、プラス成長の見込み
 - 金属資源価格の低迷

■ 中期経営計画2014の進捗 —初年度総括—

成長軌道に向けた改革を着実に推進

2012年度

2013年度—2014年度

資産の質の
改善

- ◆ 投融資計画実績 440億円
- ◆ 資産圧縮実績 810億円
(資金回収 470億円)

集中事業領域を中心に
投融資を加速させていく一方で
資産入替を着実に実行

組織・体制

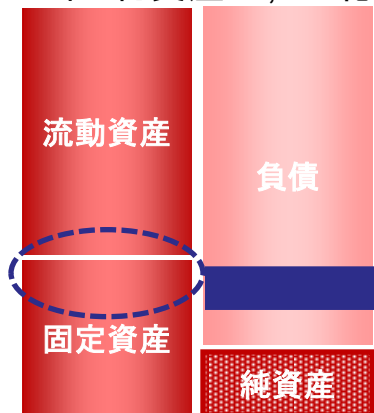
- ◆ エネルギー・金属部門に
コントローラー室を設置

- ◆ 2013年度 生活産業部門に
コントローラー室を設置
- ◆ 今後、機械部門、化学部門にも
コントローラー室を順次設置予定

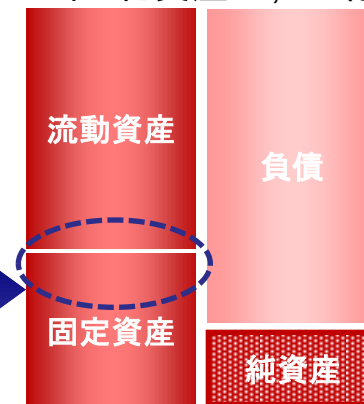
■ 中期経営計画2014の進捗 — 資産入替 —

資産の質を改善し、稼ぐ力を強化

12/3末 総資産21,206億円



13/3末 総資産20,864億円



13/3期実績

投融資 440億円(※1)
 資産圧縮 810億円(※2)
 資金回収 470億円

- (※2) 13/3期実績 主な資産圧縮
- ✓ 国内エネルギー関連事業売却
 - ✓ 資源権益売却
 - ✓ 国内不動産売却
 - ✓ 海外機械関連保有株式売却

(※1) 13/3期実績 主な投融資

- ✓ 資源権益獲得、拡張
- ✓ 中東IPP案件
- ✓ アフリカ水事業
- ✓ インド工業塩事業
- ✓ ベトナム食料資源事業

資産売却
 投融資

12/4 → 13/3

■ 中期経営計画2014の進捗 —今後の投融資計画—

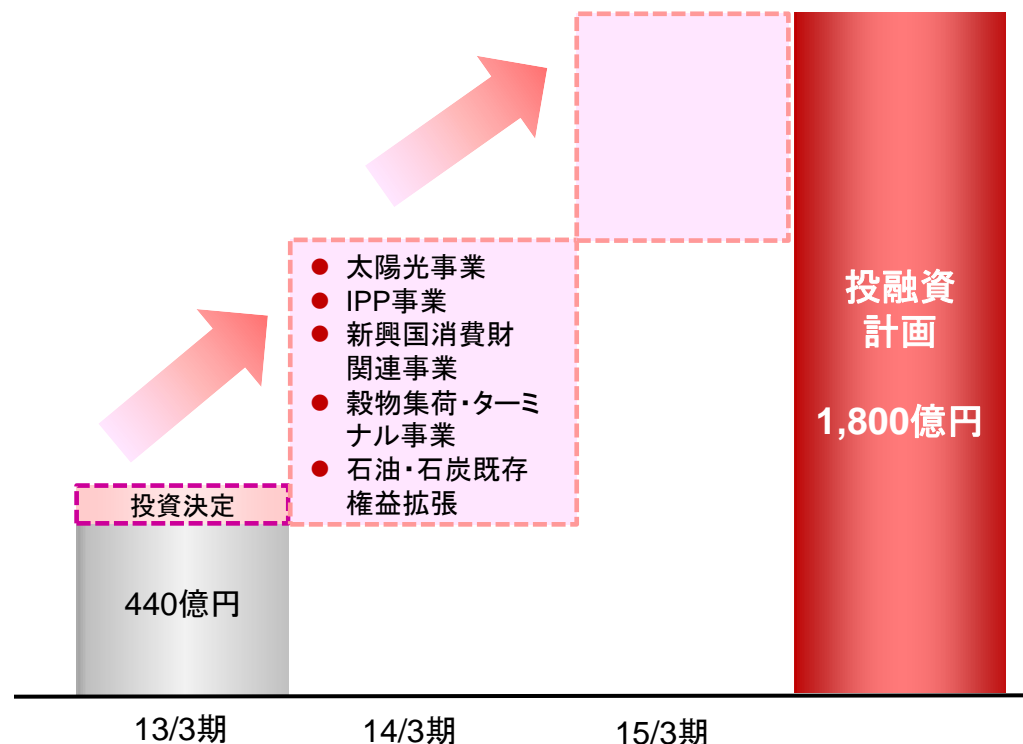
投融資を加速させていく一方で、資産の入れ替えを継続し資産の質を改善

- 集中事業領域を中心にアジア、アフリカ、南米等の新興国の優良案件へ投融資を実行
- 環境変化にスピーディーに対応する体制で、柔軟に投融資を推進
- 中期経営計画期間中での収益積み上げを加速

集中事業領域

- ◆ **安定的収益の拡大を図る事業領域**
(事業例: 海外IPP事業、石炭権益・周辺事業、メタノール事業)
- ◆ **収益の拡充と構造転換を図る事業領域**
(事業例: リチウム事業、汎用石油化学品事業、肥料事業、穀物トレード事業)
- ◆ **将来の成長に備える事業領域**
(事業例: 再生可能エネルギー発電事業、インフラ整備事業、鉄鉱石鉱山開発)

現行中計期間中の投融資イメージ



■ 安定的に収益貢献する事業および新規案件

既存の収益基盤に加え、投融資案件で収益積み上げを加速

機械

エネルギー・金属

化学

生活産業

現行中期経営計画以降で収益貢献がスタートする案件への投融資に加えて、
来期から収益貢献に寄与する案件への投融資を拡大

現行中期経営計画における投融資案件

◆ **IPP**
(サウジアラビア)
13年3月商業運転開始
(オマーン)2件
13年4月商業運転開始

◆ **石炭**
権益拡張で生産量UP
◆ **銅**
15/3期に持分生産量
8,000トンへ

◆ **インド工業塩**
13年度より商業生産開始
◆ **豪州レアアース**
14年度より取扱数量
増加予定

◆ **食料資源**
将来の内需拡大を視野
に、ベトナムやインドネシ
ア等を中心に食料・消費
材関連事業へ投資

前中期経営計画における投融資案件

◆ **自動車**
ASEAN、ロシアNIS、
中南米などの新興国
での自動車販売

◆ **石油・ガス・LNG**
優等大規模LNG事業に
参画
◆ **鉄鋼製品**
日本最大の鉄鋼総合商
社を通じて国内外へ販売

◆ **メタノール**
年間取扱数量 100万トン
◆ **1,400を超える取扱品目**

◆ **高度化成肥料**
タイ、フィリピン、ベト
ナムでシェアトップクラス
◆ **海外工業団地**
ベトナム、インドネシア、
インドにおいて事業展開

新規案件

収益基盤

■ 2014年3月期見通し

2014年3月期第1四半期よりIFRSに基づく連結決算数値を公表

<日本基準>

<国際会計基準>

(単位:億円)

	13/3期実績	14/3期見通し (ご参考)
売上高	39,559	42,800
売上総利益	1,921	2,090
営業利益	333	420
経常利益	345	460
特別損益	▲28	▲50
当期純利益	143	210

14/3期見通し

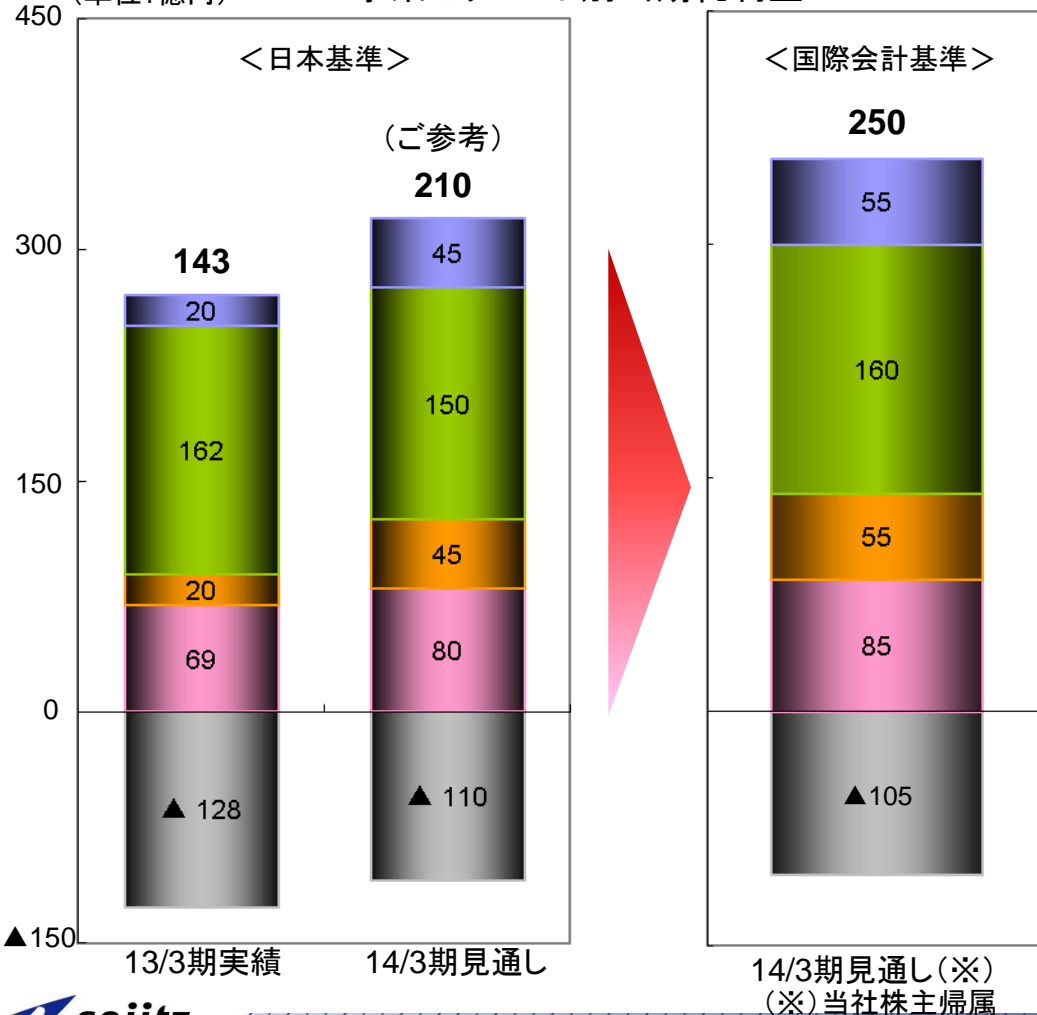
売上高 (日本基準)	42,800
売上総利益	2,090
営業活動に 係る利益	380
税引前利益	450
当期純利益 (当社株主帰属)	250

■ 2014年3月期見通し 事業セグメント別当期純利益

足元の緩やかな景気回復もあり収益は着実に回復

(単位:億円)

事業セグメント別当期純利益



今期の見方

■ 機械 55億円

前期低調であった一部の海外自動車事業の業績回復等を見込む

■ エネルギー・金属 160億円

石油・ガス権益の一部生産再開およびバイオエタノール生産会社の持分法適用除外等による収益改善を見込むも、前期において社内法人税を計上したほか、石油製品等の販売子会社を売却した影響により、当期純利益は前期比横ばいを見込む

■ 化学 55億円

アジア地域を中心に海外事業からの収益寄与を見込む

■ 生活産業 85億円

海外肥料事業が引き続き堅調に推移するとともに、食料事業および木材関連取引での収益改善を見込む

■ その他 ▲105億円

特別損失および法人税等の調整を織込む

■ 中期経営計画2014定量計画

<国際会計基準>

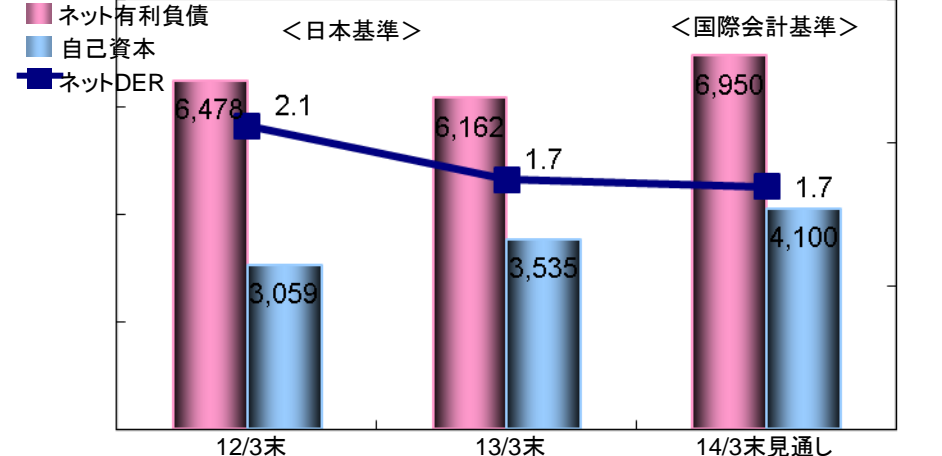
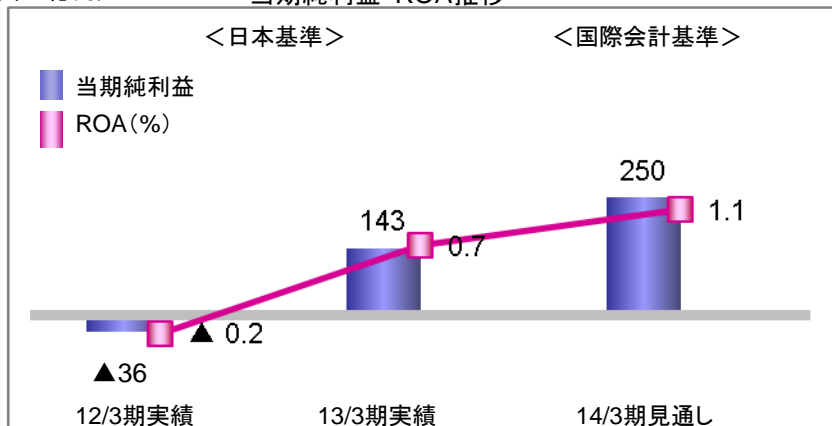
(単位:億円)

当期純利益	250	(※当社株主帰属)
総資産	22,100	
ネット有利子負債	6,950	
自己資本	4,100	
ネット DER	1.7倍	
ROA	1.1%	

<日本基準(ご参考)>

13/3期実績	14/3期見通し	15/3期中計数値
143	210	450
20,864	21,500	21,200
6,162	6,700	6,700
3,535	3,750	3,800
1.7倍	1.8倍	2倍以下
0.7%	1.0%	2.0%以上

(単位:億円) 当期純利益・ROA推移 (単位:億円) 自己資本・ネット有利子負債・ネットDER (倍)



■ 業績見通しの市況前提

	2012年度 市況前提 (年平均)	2012年度 市況実績 (年平均)	2013年度 市況前提 (年平均)	直近市況実績 (4月末時点)
原油(Brent)(※1)	\$110/bbl	\$110.1/bbl	\$105/bbl	\$102.4/bbl
石炭(一般炭) (※2)	\$115/t	\$93.2/t	\$95/t	\$86.6/t
モリブデン	\$17.5/lb	\$12.1/lb	\$12.5/lb	\$11.3/lb
ニッケル(※3)	\$10/lb	\$8.0/lb	\$8.0/lb	\$7.1/lb
銅(※3)	\$7,690/t	\$7,962/t	\$8,000/t	\$7,055/t
為替(※4)	¥80.0/\$	¥83.3/\$	¥95.0/\$	¥97.9/\$
金利 (TIBOR)(※5)	0.4%	0.31%	0.35%	0.23%

※1 原油の収益感応度

\$1/bbl変動すると、当期純利益(当社株主帰属)で1億円程度の影響

※2 石炭の直近市況実績については、一般的な市場価格(Global Coal Index)であり、当社の販売価格とは異なる

※3 ニッケル、銅については1月～12月の市況平均を記載

※4 為替(米ドルのみ)の収益感応度 ¥1/US\$ 変動すると、売上総利益で4億円程度、当期純利益(当社株主帰属)で2億円程度、自己資本で15億円程度の影響

※5 金利の収益感応度

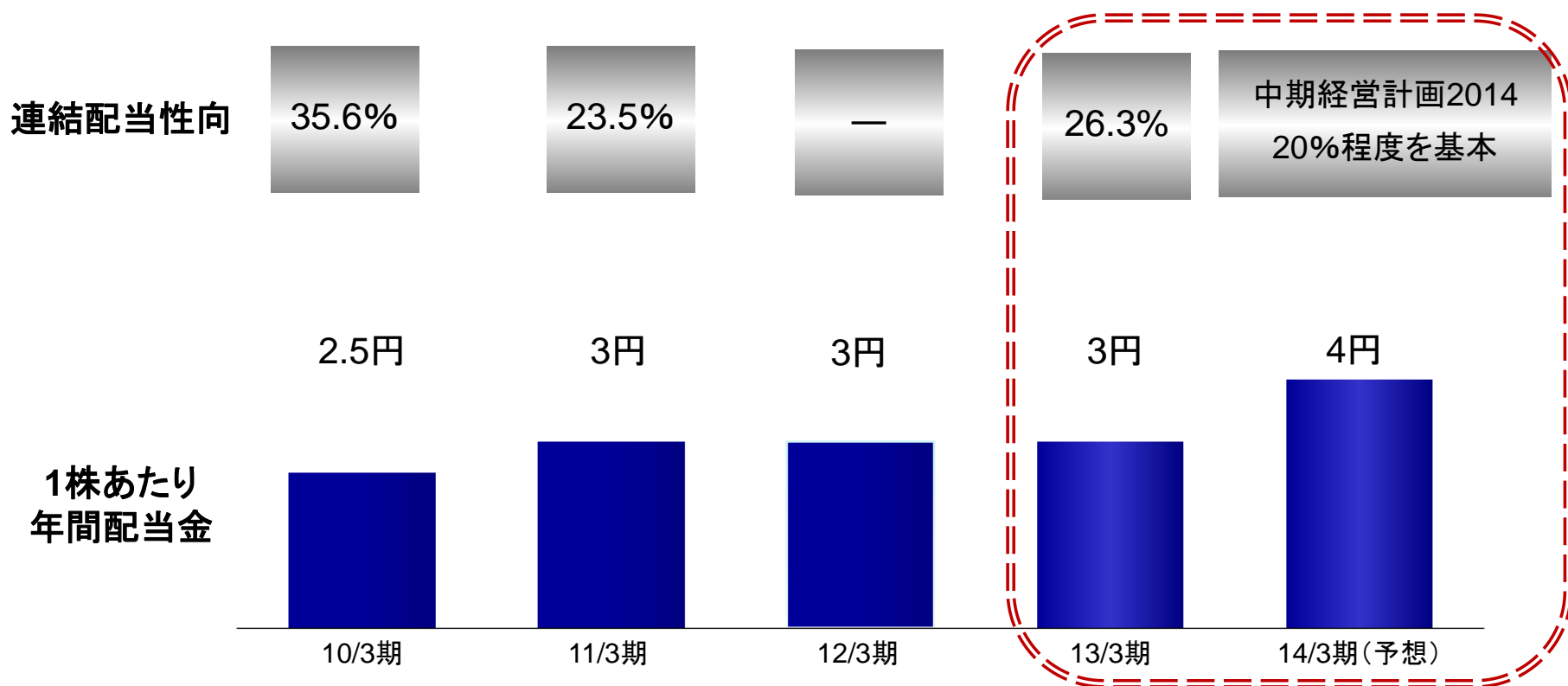
1%上昇すると、年間+20億円程度の影響

III. 配当政策

■ 配当政策

配当に関する基本方針

安定的かつ継続的に配当を行うとともに、内部留保の拡充と有効活用によって企業競争力と株主価値を向上させることを経営の重要課題のひとつと位置付けております

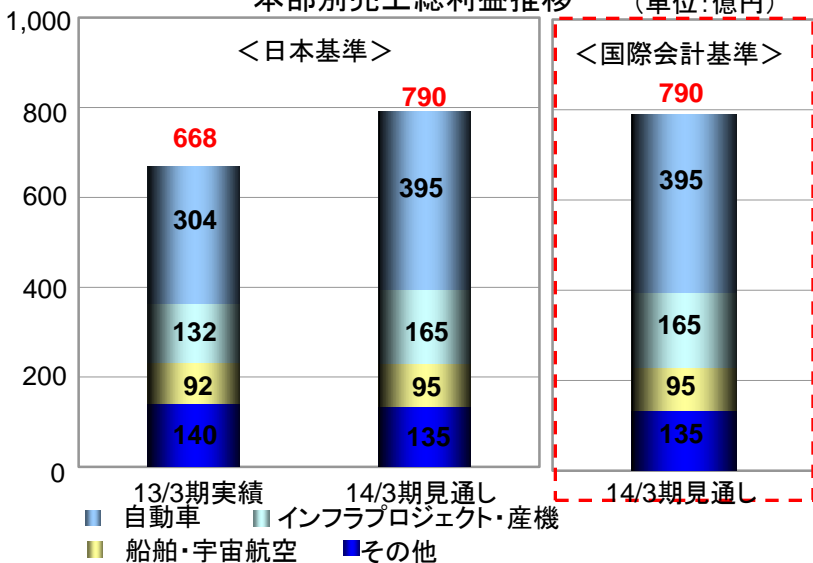


(注) 連結配当性向につきましては、IFRSにおいては当期純利益(当社株主帰属)をベースに、期末発行済普通株式数にて算定しております。

【補足資料1】 事業セグメント別情報

■ 機械セグメント

本部別売上総利益推移 (単位: 億円)

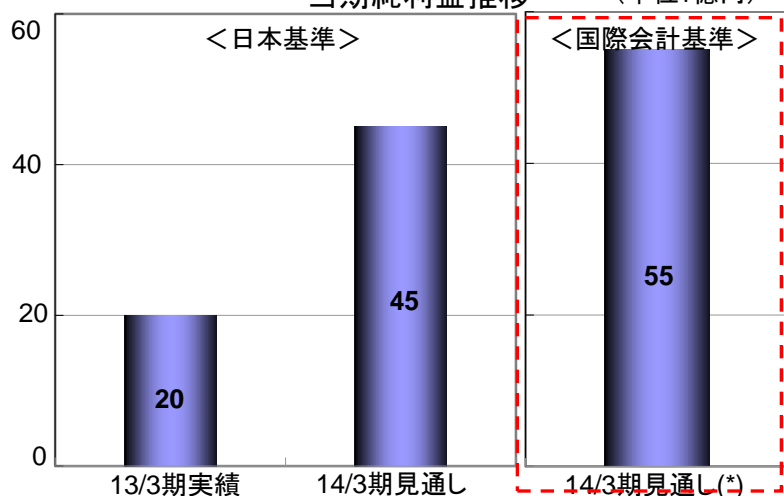


今期の見方

当期純利益（当社株主帰属） 14/3期見通し 55億円

- 自動車
海外の一部事業会社での業績回復を見込む
- インフラプロジェクト・産機
新規案件のコスト先行等もあり、前期比減益の見込み
- 船舶・宇宙航空
宇宙航空の新規取り組みや船舶市況の底打ち感があるものの、足元上向く兆しがなく、前期に続き厳しい見通し

当期純利益推移 (単位: 億円)



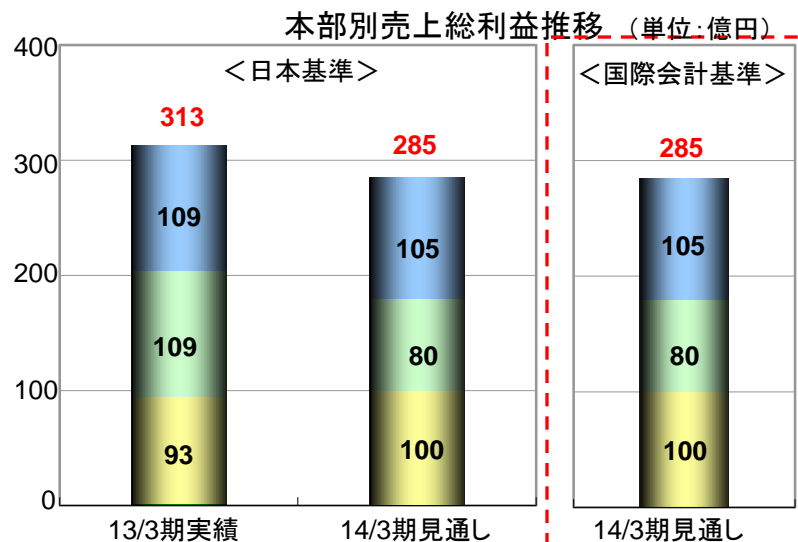
13/3期決算実績(補足)

(単位: 億円)

	＜日本基準＞		＜国際会計基準＞	
	13/3期実績	14/3期見通し	13/3期実績	14/3期見通し
売上総利益	668	790	790	790
営業利益	55	—	—	—
持分法による投資利益	37	—	—	—
経常利益	38	75	—	—
当期純利益 (当社株主帰属)	20	45	—	55
総資産	3,835	—	—	—
資産合計	—	—	—	—

(*)当社株主帰属

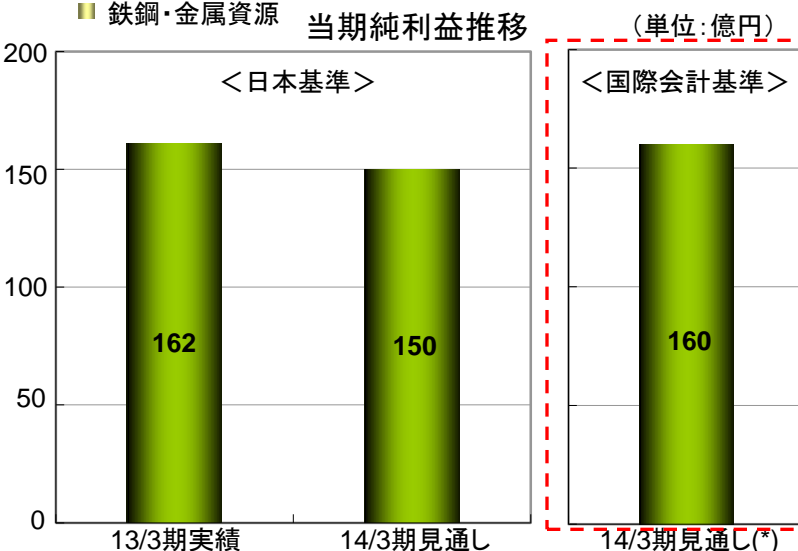
■ エネルギー・金属セグメント



今期の見方

当期純利益(当社株主帰属) 14/3期見通し 160億円

- エネルギー
石油製品等の販売子会社を売却した影響があるものの、一部権益の生産再開に加え、バイオエタノール生産会社の持分法適用除外等もあり、当期純利益ベースでは増益を見込む
- 石炭・原子力
石炭価格下落等の影響により前期比減益の見込み
- 鉄鋼・金属資源
金属資源関連の市況改善は見込まれず、前期並みの水準となる見込み



13/3期決算実績(補足)

(単位: 億円)

	13/3期実績	14/3期見通し		14/3期見通し
売上総利益	313	285	売上総利益	285
営業利益	80	-	営業活動に係る利益	-
持分法による投資利益	99	-	持分法による投資利益	-
経常利益	97	160	当期純利益(当社株主帰属)	160
当期純利益	162	150	資産合計	-
総資産	5,201	-		

(*)当社株主帰属

■ 化学セグメント

本部別売上総利益推移

(単位: 億円)

今期の見方

当期純利益利益 (当社株主帰属) 14/3期見通し 55億円

- 化学品
アジア地域を中心に取扱商品の需要増加および円安により堅調に推移する見込み
- 環境資材
一部商品の価格下落の影響を受けるものの、アジア地域を中心とした海外取引伸長と円安により、概ね堅調に推移する見込み

13/3期決算実績(補足)

(単位: 億円)

<日本基準>

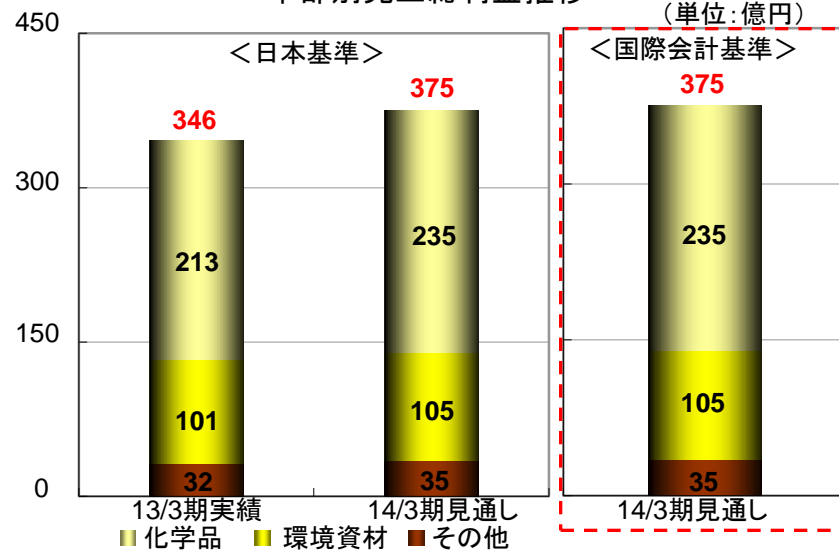
<国際会計基準>

	13/3期 実績	14/3期 見通し		14/3期 見通し
売上総利益	346	375	売上総利益	375
営業利益	88	—	営業活動に係る利益	—
持分法による投資利益	▲1	—	持分法による投資利益	—
経常利益	58	75	当期純利益 (当社株主帰属)	55
当期純利益	20	45	資産合計	—
総資産	2,659	—		

(*)当社株主帰属

<日本基準>

<国際会計基準>

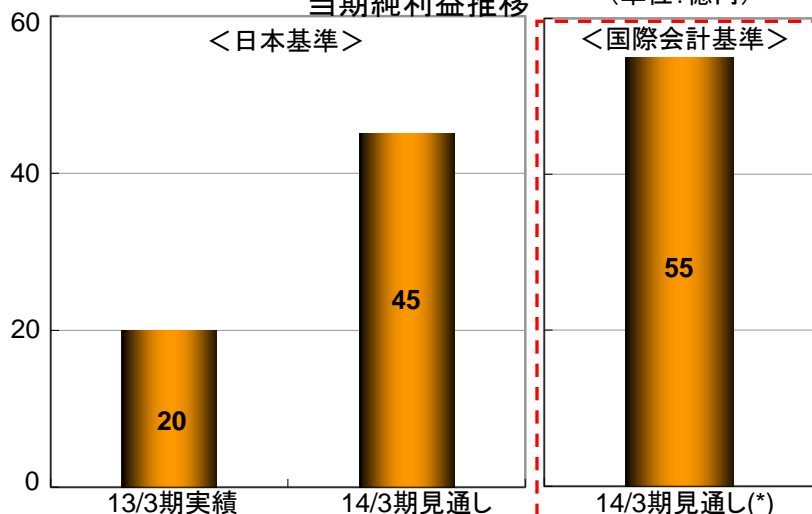


当期純利益推移

(単位: 億円)

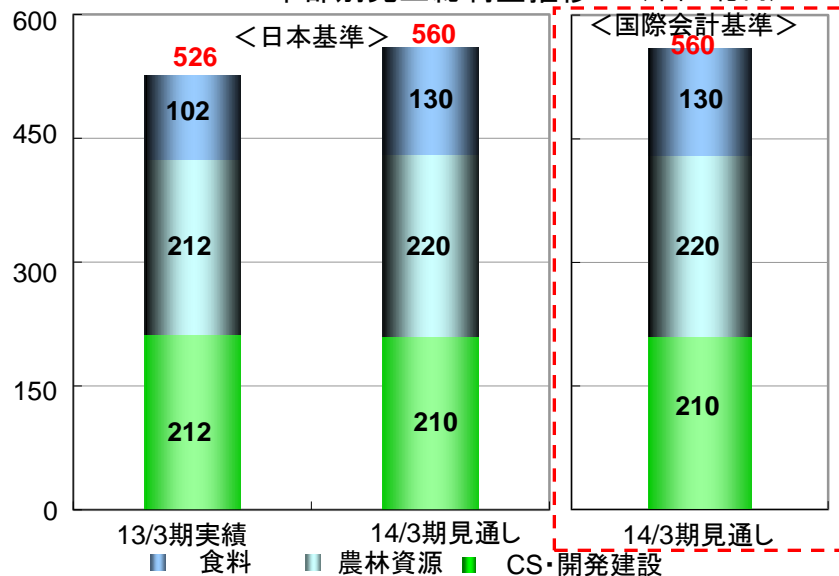
<日本基準>

<国際会計基準>



■ 生活産業セグメント

本部別売上総利益推移 (単位: 億円)

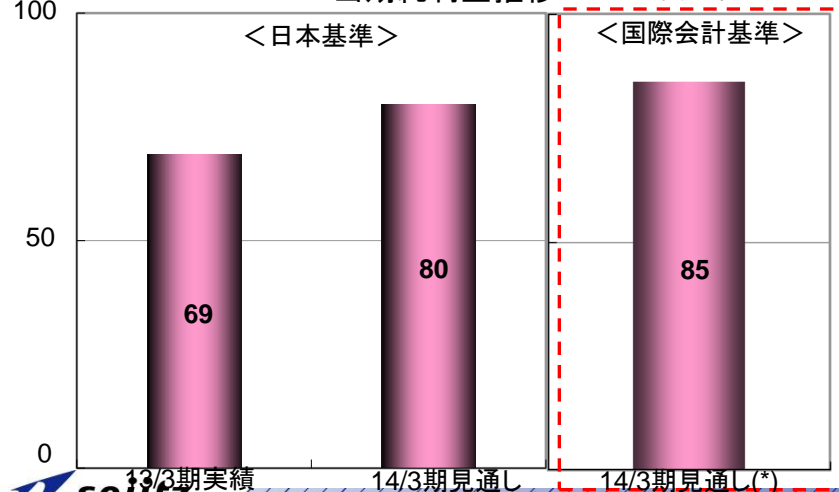


今期の見方

当期純利益 (当社株主帰属) 14/3期見通し 85億円

- 食料
海外取引、国内食料事業などを中心とした食料事業の収益改善を見込む
- 農林資源
海外肥料事業が引き続き堅調に推移するほか、木材取引の収益改善を見込む
- コンシューマーサービス・開発建設
消費財関連事業の堅調等もあり、前期比概ね横ばいで推移する見込み

当期純利益推移 (単位: 億円)



13/3期決算実績(補足)

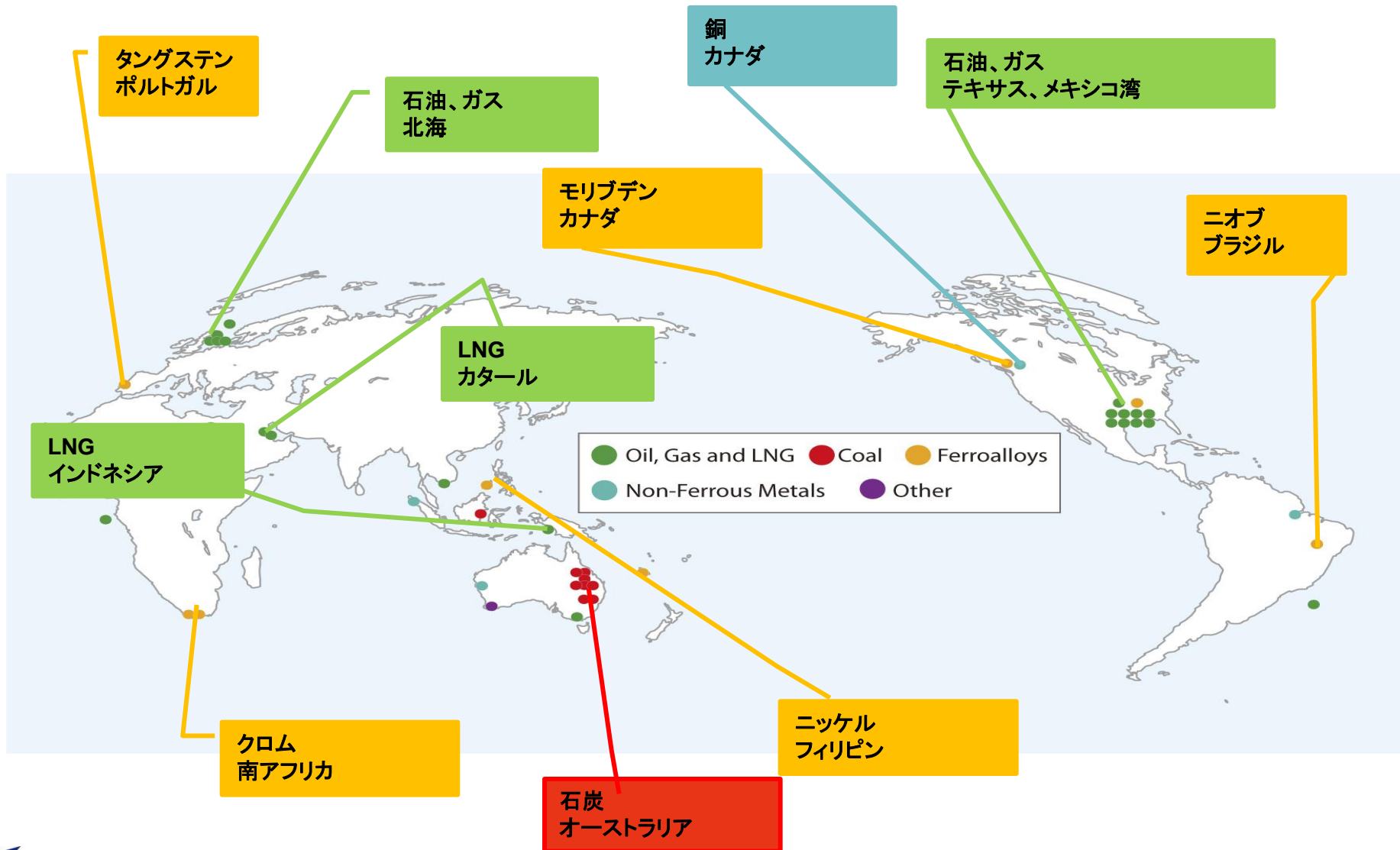
(単位: 億円)

	<日本基準>		<国際会計基準>	
	13/3期実績	14/3期見通し	14/3期見通し	14/3期見通し
売上総利益	526	560	560	560
営業利益	145	-	-	-
持分法による投資利益	24	-	-	-
経常利益	123	130	-	-
当期純利益 (当社株主帰属)	69	80	85	85
総資産	4,167	-	-	-

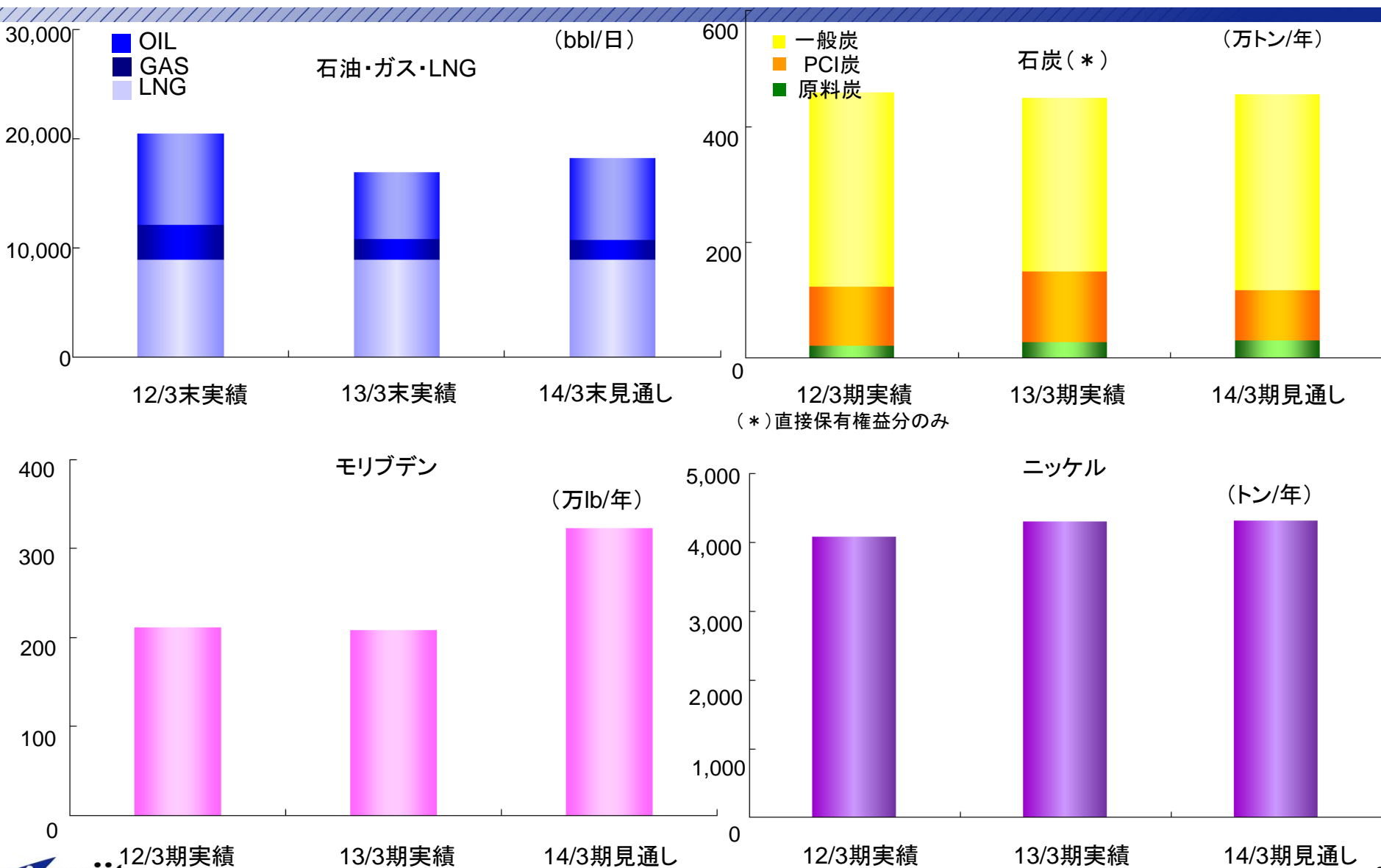
(*)当社株主帰属

【補足資料2】 資源関連

■ 主要権益一覧



■ 主要権益持分生産量



【補足資料3】 決算実績サマリー

■ P/L推移

(単位: 億円)

	08/3期 実績	09/3期 実績	10/3期 実績	11/3期 実績	12/3期 実績(*)	13/3期 実績
売上高	57,710	51,662	38,444	40,146	44,942	39,559
売上総利益	2,777	2,356	1,782	1,927	2,316	1,921
営業利益	924	520	161	375	645	333
経常利益	1,015	336	137	453	622	345
当期純利益	627	190	88	160	▲36	143
基礎的収益力	1,017	483	144	419	650	354
(ご参考)						
ROA	2.4%	0.8%	0.4%	0.7%	▲0.2%	0.7%
ROE	13.0%	4.8%	2.6%	4.7%	▲1.1%	4.3%

(*) 当社は連結グループでの適時な業績管理と迅速な経営施策・部門戦略の実行を図るため、主要な海外の連結子会社の決算日を親会社の決算日に統一し、決算日変更会社については15ヶ月決算を実施しております。

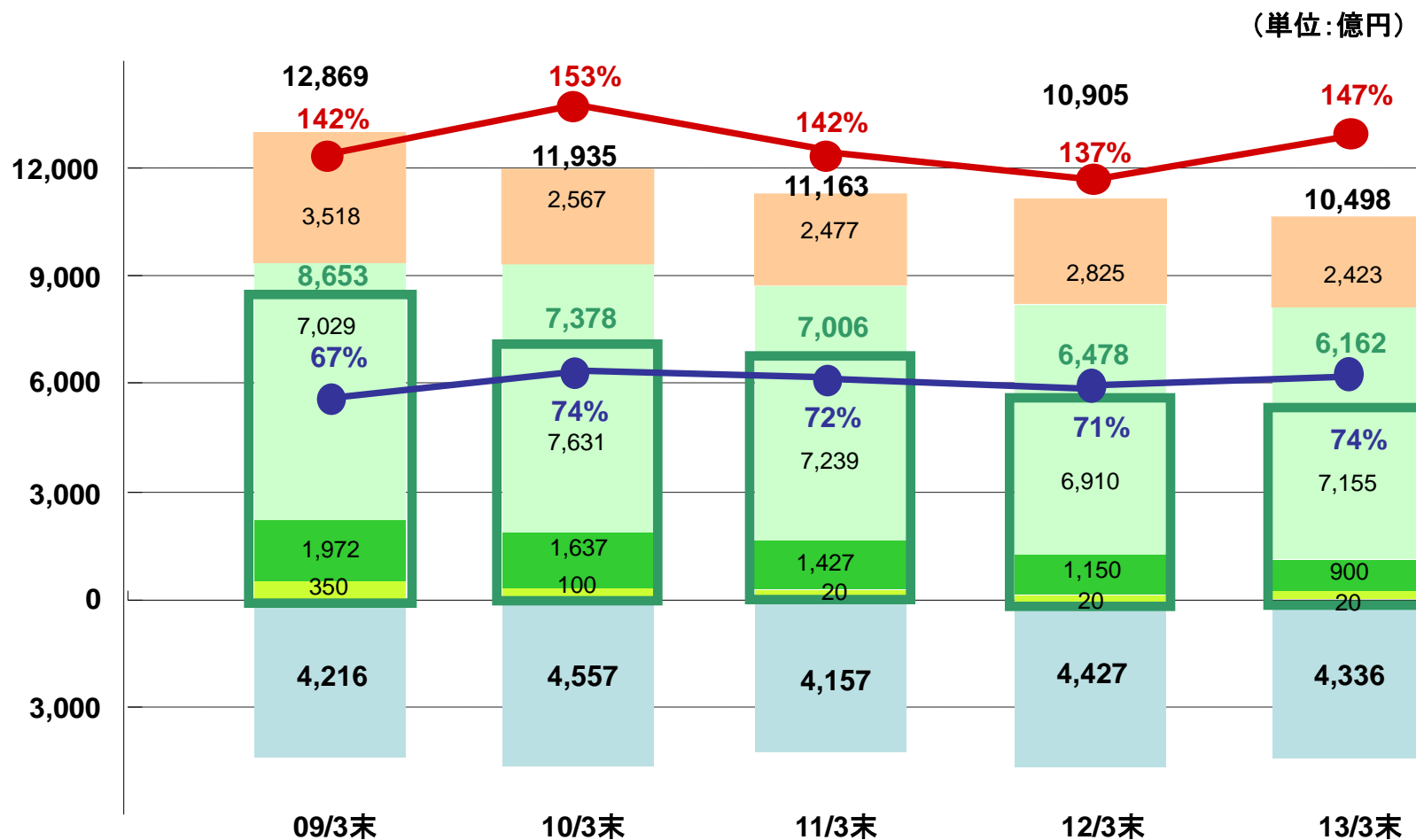
■ B/S推移

(単位:億円)

	10/3末	11/3末	12/3末	13/3末		10/3末	11/3末	12/3末	13/3末	
流動資産	12,853	12,667	12,981	12,643	有利子負債	短期	3,068	3,097	3,195	2,743
						長期	8,867	8,066	7,710	7,755
投資、 その他資産	8,756	8,503	8,225	8,221	その他負債	5,900	6,452	6,996	6,541	
資産合計	21,609	21,170	21,206	20,864	自己資本(※) (純資産合計)	3,524 (3,774)	3,300 (3,555)	3,059 (3,305)	3,535 (3,825)	
					負債・純資産合計	21,609	21,170	21,206	20,864	
リスクアセット (自己資本対比)	3,200 (0.9倍)	3,100 (0.9倍)	3,000 (1.0倍)	3,000 (0.8倍)	自己資本比率 (%)	16.3%	15.6%	14.4%	16.9%	
流動比率(%)	153%	142%	137%	147%	ネット有利子負債	7,378	7,006	6,478	6,162	
長期調達比率 (%)	74%	72%	71%	74%	ネットDER(倍) (ネットDER(倍) 純資産合計ベース)	2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	2.1 (2.0)	1.7 (1.6)	

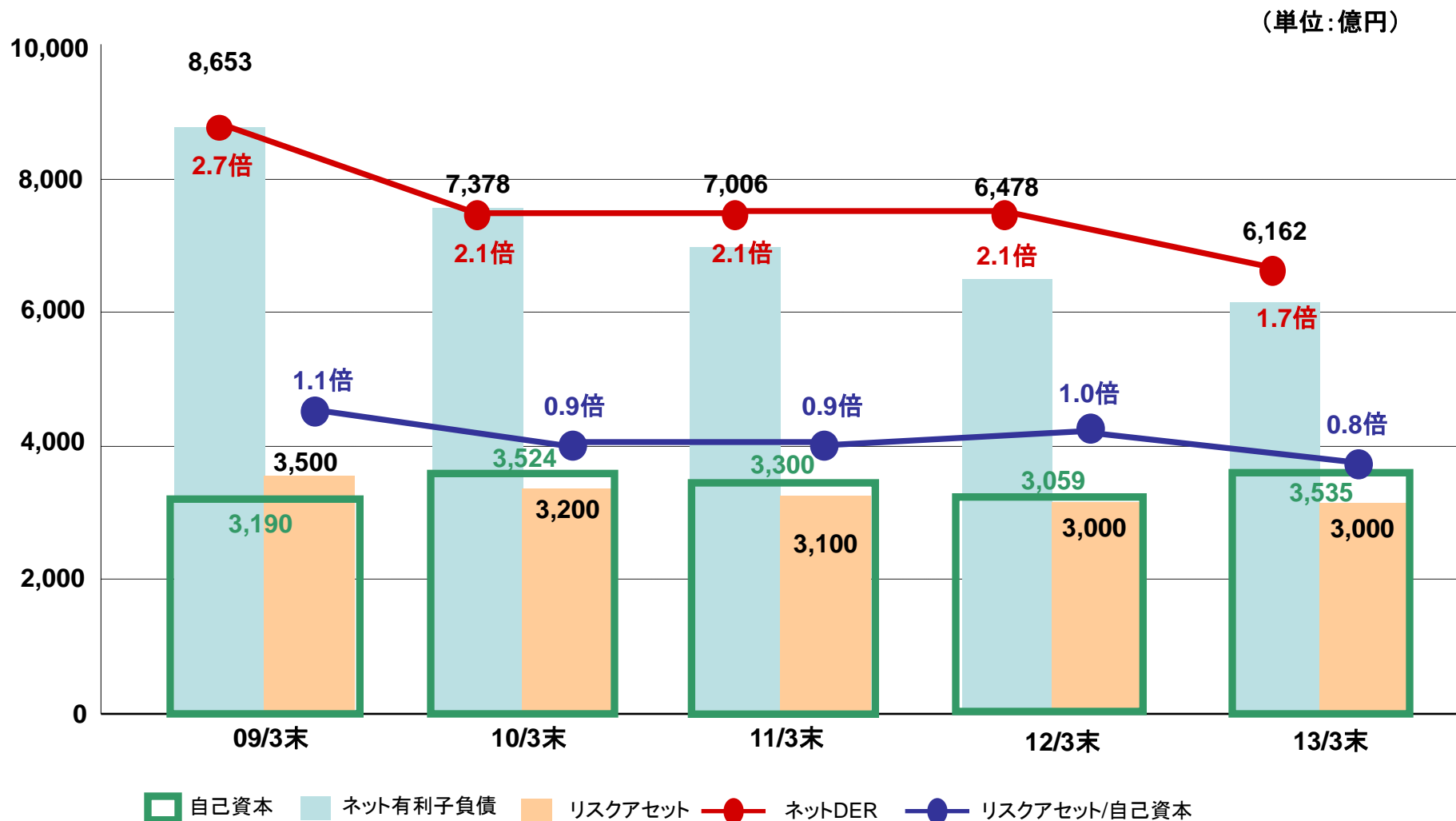
(※) 自己資本=純資産一少数株主持分

有利子負債推移



■ 短期借入金 ■ 長期借入金 ■ 社債 ■ CP ■ 現預金
■ ネット有利子負債 ● 流動比率 ● 長期調達比率

■ ネット有利子負債/リスクアセット推移





sojitz

New way, New value